

RHEOBYK-D 410

中極性の溶剤型および無溶剤型の系に、非常に高いチキソトロピー流動性を付与する液体レオロジー添加剤

製品データ

組成
変性ウレアの溶液

一般性状
本データシートに記載した数値は代表値であり、品質規格ではございません。

有効成分:	52 %
密度 (20 °C):	1.16 g/ml
溶剤:	ジメチルスルホキサイド
引火点:	99 °C

貯蔵および輸送
湿度の影響を受けやすいので、乾燥した場所に保管して下さい。貯蔵中にわずかにくもりが生じることがありますが、レオロジー特性への影響はございません。10°C未満になると結晶化の可能性があります。その場合は使用前に20°C以上に温めてからご使用下さい。低温での貯蔵後の使用および使用前に室温に加熱しない場合はご注意ください。納入時に規定された貯蔵安定性は、製品が正しく取り扱われ、未開封で貯蔵された場合に適用されます。

適用分野

塗料

特長
塗料中で攪拌すると、本添加剤により3次元の網目構造が形成されます。その結果、チキソトロピー流動性が付与されるので、沈降防止性およびタレ止め性が向上します。レベリング性への悪影響はございません。

推奨添加量
配合の極性および固形分により、沈降防止を向上させるには、全配合に対して添加剤として 0.2-1 %
タレ止め性を向上させるには 0.5-2 %

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

本添加剤は中程度のせん断力で攪拌しながら塗料に添加すれば、均一に、そして迅速に分散することができます。特別な温度調整は必要ありません。
本添加剤はミルベースに添加することも可能で、後添加による粘度調整にも適しています。

本添加剤が系に適していればレオロジー特性が付与されます。時間および極性に依存しますが、通常は添加後2時間から4時間で発現します。本添加剤は中極性の系に最適です。
高極性の系および水系には RHEOBYK-D 420が適しています。

特記事項

ドライヤ(乾燥剤)と併用する場合、金属錯体が形成されて変色することがあります。変色した場合はレオロジー特性を確認して下さい。

標準的な添加量であれば、黄変性への悪影響はございません。黄変しやすい系および高添加量を用いる系の場合には影響を確認して下さい。

高反応性触媒を添加した系およびニトロセルロースを含有する系の場合には貯蔵安定性を評価して下さい。

PVCプラスチック

特長

液状の本添加剤により、各種PVCプラスチックのチキソトロピー性が向上します。

プラスチックが迅速に製造および加工できるようになり、沈降防止性およびタレ止め性が向上します。RHEOBYK-D 410により、着色プラスチックの色浮き・色分かれが低減し、ゲルオープン中の塗料プロファイルのコントロール性が向上します。機械発泡PVC泡の泡安定性が向上します。

推奨添加量

沈降防止および色浮き防止を向上させるには、PVC樹脂に対して添加剤として 0.1-0.5 phr
タレ止め性を向上させるには、PVC樹脂に対して添加剤として 0.3-1 phr
例外的に3phrまで添加することができます。

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

本添加剤はゆっくり攪拌しながら、PVCプラスチックに後添加して下さい。配合によっては、初期チキソトロピー構造が発現するまでに4時間を要します。その一方で、シアアをかけた後は迅速に構造が再構築されます。

常温硬化樹脂系

特長

本添加剤は、エポキシ、ウレタンおよびアクリル樹脂だけでなく、特定のポリエステル樹脂などの充填系、高反応タイプ注型樹脂の沈降防止に最適です。本添加剤を使用すると、タレ止め性が向上しますが、レベリング性への悪影響はございません。

一般に、RHEOBYK-D 410は低せん断力の場合にのみ増粘するので、高せん断力での塗装性への影響はございません。これは、3次元網目構造の形成によるものです。網目構造の立ち上がりに要する時間は系に依存します。網目構造の立ち上がりは時間依存性を有し、その結果、チキソトロピー流動性により系の配向性が向上します。

推奨添加量

沈降防止を向上させるには全配合に対して添加剤として0.2-1 %、タレ止め性を向上させるには全配合に対して添加剤として 0.5-2 %

上述の推奨添加量は初期値としてご利用下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

本添加剤は攪拌しながら添加すると、均一に分散されます。特別な温度調整は必要ありません。

本添加剤は後添加による粘度調整に適しています。

特記事項

金属促進剤と併用すると変色したり、硬化が遅延することがあります。

洗剤、クリーナー、ケア製品

特長

本添加剤は、系に添加されると、3次元ネットワーク構造を形成します。チキソトロピー流動の結果、粒子(カプセル化された香料など)の沈降防止に理想的な上、容器に残ってしまうことはありません。

洗浄製品にRHEOBYK-D 410 を添加すると、使いやすく、スプレー塗布に使用できるようになります。

添加剤を使用すると、垂直面への接着力が向上して洗浄剤が触れている時間が長くなり、洗浄力が向上します。

液体の添加剤なので、取り扱いが容易な上、また洗浄剤やクリーナーの透明性も保たれます。

推奨用途

RHEOBYK-D 410はレオロジー添加剤として使われ、極性溶媒(アルコール、グリコール、エステルなど)をベースとした洗浄剤などの、タレ防止性、沈降防止性を向上させます。

また非イオン系の界面活性剤(アルコールエトキシレート)にも使用できます。

本添加剤は有極性、有機系への添加に適しています。高極性または水系には RHEOBYK-D 420をお勧めします。

工業用洗浄剤(極性溶媒型)	■
非水系または低含水の液体洗	■

■ 最適 □ 適

推奨添加量

達成しなければならない処方特性に寄りますが、全配合に対して添加剤として、0.3-3.0 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行って決定して下さい。

添加方法

本添加剤は攪拌しながら添加すると、均一に分散されます。特別な温度調整は必要ありません。
本添加剤は後添加による粘度調整に適しています。本添加剤は系に適合すると、時間と極性により、レオロジー効果が発現します。一般に、添加後2から4時間後には評価が可能になります。

ビッケミー・ジャパン株式会社

本社: 東京都新宿区市谷本村町3-29

大阪: 大阪市北区堂島浜1-4-4

<http://www.byk.com/jp>



Additive Guide



BYK-Chemie GmbH

P.O. Box 10 02 45
46462 Wesel
Germany
Tel +49 281 670-0
Fax +49 281 65735

info@byk.com
www.byk.com

ACTAL®, ADD-MAX®, ADD-VANCE®, ADJUST®, ADVITROL®, ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK®-DYNWET®, BYK®-MAX®, BYK®-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKO2BLOCK®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAX®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, MINERAL COLLOID®, MINERPOL®, NANOBYK®, OPTIBENT®, OPTIFLO®, OPTIGEL®, PAPERBYK®, PERMONT®, POLYAD®, PRIEX®, PURE THIX®, RECYCLOBLEND®, RECYCLOBYK®, RECYCLOSSORB®, RECYCLOSTAB®, RHEOBYK®, RHEOCIN®, RHEOTIX®, SCONA®, SILBYK®, TIXOGEL®, VISCOBYK® and Y 25® are registered trademarks of the BYK group.

The information herein is based on our present knowledge and experience. The information merely describes the properties of our products but no guarantee of properties in the legal sense shall be implied. We recommend testing our products as to their suitability for your envisaged purpose prior to use. No warranties of any kind, either express or implied, including warranties of merchantability or fitness for a particular purpose, are made regarding any products mentioned herein and data or information set forth, or that such products, data or information may be used without infringing intellectual property rights of third parties. We reserve the right to make any changes according to technological progress or further developments.